

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【公開番号】特開2006-92796(P2006-92796A)

【公開日】平成18年4月6日(2006.4.6)

【年通号数】公開・登録公報2006-014

【出願番号】特願2004-273682(P2004-273682)

【国際特許分類】

F 2 1 V 8/00 (2006.01)

G 0 2 F 1/13357 (2006.01)

F 2 1 Y 103/00 (2006.01)

【F I】

F 2 1 V 8/00 6 0 1 G

F 2 1 V 8/00 6 0 1 A

G 0 2 F 1/13357

F 2 1 Y 103:00

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月21日(2007.9.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光が入射する光入射面、前記光入射面から入射した入射光が出射する光出射面および、前記光出射面に対向する対向面を備えた導光体と、

前記導光体の光入射面に沿って配置された光源と、

前記光源の出射光を放出する開口部を形成するとともに、前記導光体を厚さ方向から挟持する2つの端部を有し、前記光源を囲んで前記光源の出射光を前記導光体の光入射面に向けて反射する反射体と、

を備え、

前記導光体の光出射面は、凸状のドットパターンが形成されたシボ面領域とドットパターンが形成されていない位置決め領域とを有し、

前記反射体の前記光出射面に接触する端部は、その端縁が前記位置決め領域に位置する面光源装置。

【請求項2】

前記位置決め領域は、前記光入射面と略平行に延びた帯状に形成された請求項1記載の面光源装置。

【請求項3】

前記位置決め領域は、前記光入射面と略平行に延びた破線状に形成された請求項1記載の面光源装置。

【請求項4】

前記位置決め領域は、その長手方向の長さが前記光出射面の長手方向の長さより短い請求項2記載の面光源装置。

【請求項5】

複数の画素が配列された表示領域を備えた液晶表示パネルと、

前記液晶表示パネルに電気的に接続され、駆動信号を供給する回路基板と、

前記液晶表示パネルを背面から照明する面光源装置と、を備え、

前記面光源装置は、

光が入射する光入射面、前記光入射面から入射した入射光が出射する光出射面および、前記光出射面に対向する対向面を備えた導光体と、

前記導光体の光入射面に沿って配置された光源と、

前記光源の出射光を放出する開口部を形成するとともに、前記導光体を厚さ方向から挟持する2つの端部を有し、前記光源を囲んで前記光源の出射光を前記導光体の光入射面に向けて反射する反射体と、

前記導光体の光出射面は、凸状のドットパターンが形成されたシボ面領域とドットパターンが形成されていない位置決め領域とを有し、

前記反射体の前記光出射面に接触する端部は、その端縁が前記位置決め領域に位置する液晶表示装置。

【請求項6】

前記位置決め領域は、前記光入射面と略平行に延びた帯状に形成された請求項5記載の液晶表示装置。

【請求項7】

前記位置決め領域は、前記光入射面と略平行に延びた破線状に形成された請求項5記載の液晶表示装置。

【請求項8】

前記位置決め領域は、その長手方向の長さが前記光出射面の長手方向の長さより短い請求項6記載の液晶表示装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の様態による面光源装置は、光が入射する光入射面、前記光入射面から入射した入射光が出射する光出射面および、前記光出射面に対向する対向面を備えた導光体と、前記導光体の光入射面に沿って配置された光源と、前記光源の出射光を放出する開口部を形成するとともに、前記導光体を厚さ方向から挟持する2つの端部を有し、前記光源を囲んで前記光源の出射光を前記導光体の光入射面に向けて反射する反射体と、を備え、前記導光体の光出射面は、凸状のドットパターンが形成されたシボ面領域とドットパターンが形成されていない位置決め領域とを有し、前記反射体の前記光出射面に接触する端部は、その端縁が前記位置決め領域に位置する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の様態による液晶表示装置は、複数の画素が配列された表示領域を備えた液晶表示パネルと、前記液晶表示パネルに電気的に接続され、駆動信号を供給する回路基板と、前記液晶表示パネルを背面から照明する面光源装置と、を備え、前記面光源装置は、光が入射する光入射面、前記光入射面から入射した入射光が出射する光出射面および、前記光出射面に対向する対向面を備えた導光体と、前記導光体の光入射面に沿って配置された光源と、前記光源の出射光を放出する開口部を形成するとともに、前記導光体を厚さ方向から挟持する2つの端部を有し、前記光源を囲んで前記光源の出射光を前記導光体の光入射面に向けて反射する反射体と、前記導光体の光出射面は、凸状のドットパターンが形成されたシボ面領域とドットパターンが形成されていない位置決め領域とを有し、前記反射体

の前記光出射面に接触する端部は、その端縁が前記位置決め領域に位置する。